

## ユニット化病床の調査について

### 1. 目的

ユニット化病床について、入院患者の療養環境への影響や院内感染リスク増加の懸念もあることから、今後の入院医療のあり方におけるユニット化病床の位置づけを検討するための現状把握を目的とする。

### 2. 方法

国立病院機構に対して、ユニット化病床を持つ12病院の見取り図の提出を依頼した。その見取り図からスペース、アメニティ、隔離設備に関する情報を抽出した。また、見取り図から読み取ることが困難な点については、別途、国立病院機構から聞き取りを行っていただいた。

### 3. 結果

次ページの「表1」に示した。

国立病院機構 ユニット化病棟見取り図(12病院)まとめ

表 1

ユニット化病床を持つ病院	A病院	B病院	C病院	D病院	E病院	F病院	G病院	H病院	I病院	J病院	K病院	L病院
結核病床数	20	16	10	5	20	20	18	12	20	22	20	20
うち個室数	2	0	8	1	2	4	6	4	4	6	4	4
うち2床室数	3	0	1	2	5	0	6	4	0	0	0	0
うち4床室数	3	4	0	0	2	4	0	0	4	4	4	4
一般病床数	30	34	47	42	20	16	32	48	40	20	30	30
陰圧設備の状況												
区域単位(部屋+廊下)	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○
部屋単位		○				○						
個室のみ部屋単位												
結核病床区域と一般区域の境界												
二重扉構造の数*1	1	2	3	0	1	0	2	1	1	2	1	1
結核病床区域の状況												
共同浴室数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
共同トイレ数	1	1	1	1	1	0	1	1	1	0	1	0
部屋内浴室数	0	0	1	0	1	0	6	4	1	1	4	0
部屋内トイレ数	0	0	1	0	1	8	12	4	1	10	4	8
食堂・談話室等の共有スペース数	0	0	1	0	1	1	1	1	1	2	0	0
診察室・処置室等数	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	0	0
スタッフステーションについて												
配置区域*2	一般	中間	一般	一般	一般	一般・結核	一般	一般	一般	一般	一般	一般
スタッフステーションから結核病床区域への経路*3	処置準備室経由	直通	前室経由	廊下	廊下→前室	廊下	廊下→前室	廊下→前室	廊下→前室	処置室経由	前室経由	廊下→前室

\*1 結核病床区域と一般の区域と行き来できる入り口の中で、二重扉構造になっているところがいくつあるか。

\*2 スタッフステーションが「結核病床区域」、「一般の区域」、「結核病床区域と一般の区域との中間区域」のどこに配置されているか。

\*3 スタッフがスタッフステーションから結核病床区域に行くときにどのような経路をたどるか。